

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊の活動も3年目となりました。隊員4名にこの1年の活動を振り返り、抱負を語っていただきました。

詳しい活動内容については、市のホームページや各隊員のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）などで随時お知らせしていきます。

うさみげ
宇佐美慈

ご当地アニメを活用した観光PR担当

今年度は、地域とファンがアニメ事業を自ら推進していけるように、当事者意識を醸成していきたいです。昨年度はできなかった、地域の方と協力して行うイベントやPRのため開発した商品のお披露目も行いたいです。また、下野市第1号の協力隊として、地域への協力隊の周知や理解促進などにも取り組みたいです。

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。



周遊観光の企画と関係人口創出担当

おおつぼあきこ
大坪亜紀子

昨年度は下野市の「繋がり」と「思いやり」の強さを感じられた1年となりました。それが地域の良さだと再認識し、縁もゆかりもなかった下野市に愛着が湧いているところです。

任期最後の年となる今年度は、地域ふれあいサロンで講座を行うなど、地域と密着した活動に、さらに力を入れていきたいです！

わたなべみしお
渡邊美潮

FM ゆうがおを活用した情報発信担当

今年度も市提供番組「しもつけピタッとラジオ」を担当します。昨年度は番組にかかりきりでしたが、今年度は地域に足を延ばし、市民の方と触れ合う機会をもっと作りたいと思っています。ラジオを市民が活用できるよう、そして一つのエンターテインメントとして楽しんでもらえるよう、引き続き努めて参ります。



公民連携による地域の賑わいづくり担当

すずきゆうま
鈴木祐磨

地域おこし協力隊員になって約8か月、コロナ禍で思うように活動できない部分もありましたが、たくさんの方にサポートしていただきながら、地域の方々とつながりをつくることができました。

今年度は、一人ひとりに寄り添った活動をしていければと思っています。よろしくお願いいたします。

令和2年度活動報告会

3月13日に地域おこし協力隊活動報告会を行いました。

報告会では、隊員それぞれが、昨年度の活動を振り返る発表を行いました。発表後の質疑では、参加者の方が積極的に質問して下さる場面が多く見られ、地域おこし協力隊の活動への関心の高さをうかがうことができました。

当日の資料は、市のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



今年度も地域おこし協力隊をよろしくお願いいたします。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886